

● 従業員が積極的に取り組むようになる ●

# 「3S活動の進め方」

## 3Sで自らつくる 安全・安心・快適職場

チームの3S活動がうまくいっていない方・活性化したい方 ぜひご受講ください

日 時 | 2021年7月8日(木) 午前9:45 - 午後4:45

講 師 | 西本 文雄 氏



1988年 大手総合電機メーカー入社  
製造オペレーター(4年)、生産管理担当(8年)、購買企画担当(4年)  
2009年 中小企業診断士資格取得 公益社団法人 神戸市産業振興財団 入団  
2010年 経営コンサルティング会社 株式会社 事成す を設立  
2013年 商品販売会社 設立(2年間代表を就任)  
2015年 公益社団法人 ひょうご産業活性化センター マネージャー 委嘱  
8年間で500社を超える中小企業支援、そして自らも小売業を会社設立し業績を安定させた実績を持つ超現場主義者。小さなチームで短期的な経営課題を解決しつつ中長期的な人材育成を進める「プロジェクト型課題解決」の推進が支持を集めています。

会 場 | 大阪府工業協会研修室 大阪市中央区南本町 2-6-12  
サンマリオン NBF タワー 4 階  
地下鉄 御堂筋線 四つ橋線 中央線 [本町] 駅 9 番出口より徒歩 4 分  
堺筋線 中央線 [堺筋本町] 駅 8 番出口より徒歩 3 分

受 講 費 | お一人様あたり (消費税 10% を含みます)  
会員企業の方 26,400 円  
非会員企業の方 31,900 円

振り込み先  
三井住友銀行備後町支店 三菱UFJ銀行信濃橋支店 りそな銀行大阪営業部  
▶当座 201068 ▶当座 321966 ▶当座 1027054

前々営業日以降に取り消しの場合は受講費を全額ご負担いただきますので、代理の方の出席をお願いいたします。

会場地図



### <お申込みについて>

下記の受講申込書を当協会

FAX 06-6245-9926 までお送りください。

ホームページからもお申し込みいただけます。

折り返し、受講票・請求書を電子ファイルでお送りいたします。※恐縮ですが振込手数料はご負担ください  
開催前々日以降に取り消しの場合、受講費を全額ご負担いただきますので、代理の方がご出席ください。

### 受講申込書

### 従業員が積極的に取り組むようになる 3 S 活動の進め方

No.9713-1383AT  
2021.7.8

会社名			受 講 者	部署・役職名	氏 名	実務経験
所在地	〒 -					年
						年
TEL		FAX		主要製品		従業員数 名

◎申込担当者 下記の方に受講票・請求書発行の通知メールを送ります。指定のURLにアクセスし電子ファイルをダウンロードしてください。  
部署・役職名 氏名 E-mail アドレス(必須)

お申し込みは ▶ FAX 06-6245-9926 公益社団法人 大阪府工業協会

<https://www.opmia.or.jp/seminar>  
ホームページからも受講申込できます

※申込書にご記入いただいた内容は、事務処理(受講票・請求書の発行等)・担当講師への受講者名簿提示のほか、研修案内の送付に利用させていただく場合がございます。なお、内容の訂正・利用停止をご希望の際は、当協会までご連絡ください。

## 1 あなたの会社は大丈夫？

### 現代のものづくり職場の現実

- (1) ますます複雑化、高度化する顧客要求の現実
- (2) 我が国の発展を支えてきた技術という柱の行く末
- (3) どこまで理解できている？第4次産業革命に求められること  
～隣のヒトと自職場の問題点をシェア～

## 2 改めて押さえよう！

### ものづくり企業を取り巻く経営環境

- (1) 常に意識すべき企業間競争の構図
- (2) 我々が進めるべき事業運営の3つの課題
- (3) 今も推進している？競合他社との関係と動き  
～隣のヒトと自職場の課題をシェア～

## 3 なぜいま、3S活動が必要とされるのか？

- (1) 3S活動を改めて理解する
- (2) 全従業員の改善意識の重要性
- (3) 3S活動の重要性について考えてみる  
～隣のヒトと思いついた重要性をシェア～

## 4 3S活動の成功した職場を研究する

- (1) 3S活動の成功事例の紹介1
- (2) 3S活動の成功事例の紹介2
- (3) 活動の成功要因を考えてみる  
～隣のヒトと思いついた有効性をシェア～

## 5 【ワーク】3S活動を進めるうえの

### 問題点を考える

- (1) 自職場の3S活動が進まない理由を考える  
～ワーク1：特性要因図で主要因3つに絞る～
- (2) 3S活動を進める対策を考える  
～ワーク2：主要因3つに対する対策を考える～
- (3) その対策の具体的な進め方を決める  
～ワーク3：5W1Hにまとめる～
- (4) 発表

## 6 先ほどのワークで使ったファシリテーション技術とは？

- (1) ワークに活用した技術を考えてみる  
～隣のヒトと活用したいと思う技術を考えてみる
- (2) ファシリテーションとはなにか？
- (3) 設定した前提条件とルール、有効性について
- (4) ファシリテーション技術の応用例を考えてみる  
～隣のヒトと思いついた応用方法をシェア～

## 7 これで進む！！

### 3S活動の進め方の5ステップ

- (1) 3S活動の成果を最大化するポイント
- (2) 3S活動の進め方マニュアル  
・5ステップを解説  
[STEP1]推進組織と改善組織を編成する  
[STEP2]TOPから全従業員に活動を宣言する  
[STEP3]毎月1回は3Sの学習と話し合う機会をつくる  
[STEP4]毎月1回は改善成果を発表する機会をつくる  
[STEP5]半期に1回は活動実績を発表・評価する機会をつくる
- (3) このマニュアルの実現性を考える  
～隣のヒトと実現性をシェア～

## 8 役に立つ！3S活動の7つ道具

- (1) 3Sパトロールチェックシート
- (2) 赤札作戦用の赤札
- (3) 看板作戦
- (4) ペンキ作戦
- (5) セロテープ作戦
- (6) 清掃宣言
- (7) ビフォーアフター報告書  
・7つ道具の自職場への有効性を考える  
～隣のヒトと有効性をシェア～

## 9 セミナーのまとめ

- (1) 本日のまとめ
- (2) 皆さまへのお願い  
ぜひ3S活動の企画書を作成して実行してください。